

「後ろ確認OK！」

- ◇横断歩行者に要注意◇
- 道路を渡る歩行者を予測！
- うっかり・ぼんやり運転はダメ！
- 凍結路面こそスピードダウン！

◇11月はスリップによる死亡事故が最も多い月です◇

◇スリップ事故の特徴◇

- 11～12月は降雪後の数日間にわたり、湿潤と凍結を繰り返す
- 乾燥路面の中に部分凍結が発生するため、運転手は急な路面変化に対応できず、スリップ事故
- 発生場所はカーブより、平坦な直線道路が多く、正面衝突が約60%
- 正面衝突は、普通車が第1当事者となる事故が多く、普通車が大型車と衝突する事故が約70%
- 事故直前の速度が速い場合は、死亡事故になるケースが多い
- 事故直前の速度が40km/hを超えると、死亡事故の割合が高くなります。

◇スリップ事故のメカニズム◇

大型車とすれ違う際に、普通車の運転手は、「恐怖心（心理的な圧迫感）」から、不用意なハンドル・ブレーキ操作によりスリップを発生させる等、車両の制御ができなくなり、対向車にはみ出した結果、正面衝突となっているとされています。

◆凍結しやすい場所◆

- ・切りとおし
- ・橋の上
- ・日陰部分
- ・トンネル出入口付近

◆スリップ事故防止◆

- 事前に速度を適正に
- 車間距離は夏場の2倍以上
- 『急』の付く動作はしない

～交差点は危険地帯～

- 交通ルールを遵守する 一時停止場所では、必ず止まって左右の安全確認！
- 誤った優先意識を持たない！ 交差車両を確認してからの通過も大切
- 一時停止は必ず守り安全確認
- 前方の安全確認を徹底

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

朝7時 横断中の高齢女性、車にはねられ死亡

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2019/11/21(木) 17:14

21日午前7時ごろ、愛知県の県道で、道路を歩いて渡っていた近くに住む女性（95）が乗用車にはねられ死亡しました。警察は、乗用車を運転していた会社員の容疑者（53）を現行犯逮捕しました。

橋の欄干に激突、70代の夫婦死傷

◇「昼食後」の・・・「ぼーっと運転」、「居眠り運転」 要注意◇

2019/11/22(金) 19:01

22日午後2時15分ごろ、岡山県で軽自動車橋の欄干に激突し、軽自動車は大破し、助手席の70代の女性が死亡し、運転していた70代の男性が重体です。2人は夫婦とみられています。

深夜11時 軽乗用車にはねられ死亡

◇夜間・・・ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

2019/11/22(金) 12:08

21日夜11時過ぎ、長野県で駅前のロータリーを歩いていた男性（45）が軽乗用車にはねられ死亡しました。男性は、駅から自宅に帰る途中だったということです。

信号待ちの車に追突し逃走

21歳会社員逮捕、被害車両のドラレコから容疑者浮上

2019/11/22(金) 22:10

警察は22日、過失傷害とひき逃げの疑いで、会社員の男（21）を逮捕した。逮捕容疑は、8月11日午前8時ごろ、神奈川県で乗用車を運転中、信号待ちをしていた男性（79）の乗用車に追突し、男性と同乗していた女性の妻にケガを負わせ、そのまま逃走した、としている。署によると、被害者男性の車のドライブレコーダーの映像などから同容疑者が浮上した。同容疑者は容疑を認めているという。